



Merry Christmas

『日本基督教団・横浜指路教会』

横浜支部 後藤 かをり



指路教会は、「ヘボン式ローマ字」を考案したヘボンさん（正式名ヘップバーン）が中心になって設立された教会（プロテスタント）です。「シロ」とは、

旧約聖書において、「平和を来らす者」すなわちメシヤを示す意味と古い時代の聖なる町の両方に用いられている言葉を、日本語に造詣の深いヘボンさんが「指路」と、漢字を当てられたそうです。

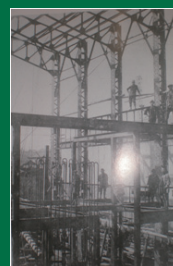
礼拝堂の祭壇は、目に染みるような白い壁と簡素な説教台があるのみで、十字架すらありません。それは、聖書のみによって神を礼拝するという姿勢の現れによります。

藤掛牧師の案内で、現在は使われていない鐘楼への鉄骨階段を見せていただきました。それ



は、空襲の猛火でねじ曲げられ、あるところは焼け切れていました。

内部の被害は大きかったもの



鉄骨組上げ3階

の、当時の空襲の焼け野原にその姿を守り通した教会堂の逞しさが偲ばれます。関内の高層ビル群の地でありながら、道行く人々に扉を開き、教会堂は現在も、こう呼び掛けています。

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」

（マタイによる福音書 第11章28節）

住所：神奈川県横浜市中区尾上町6-85

工法：鉄骨鉄筋コンクリート造

（設計・施工竹中組の横浜大空襲に耐えた工法です）

8



『カトリック大磯教会』

平塚支部 新倉 良一



カトリック大磯教会は、大磯町にある昔からの別荘地を利用して造られています。今の聖堂は1960

年、聖コロンバン会により建立されました。当時は150本の松林の教会でした。日曜日にミサが神父さまにより行われています。別荘の昔からの歴史ある洋館が、現在も信徒館として使

われています。正面の屋根に見える十字架を眺めながら広い敷地を散策してみると、教会内部の集いに、現在の時代の中で安らぎの場を発見する想いで教会を後にしました。



神事協フェア 開催報告

賛助会 広報委員会 岩月 直人

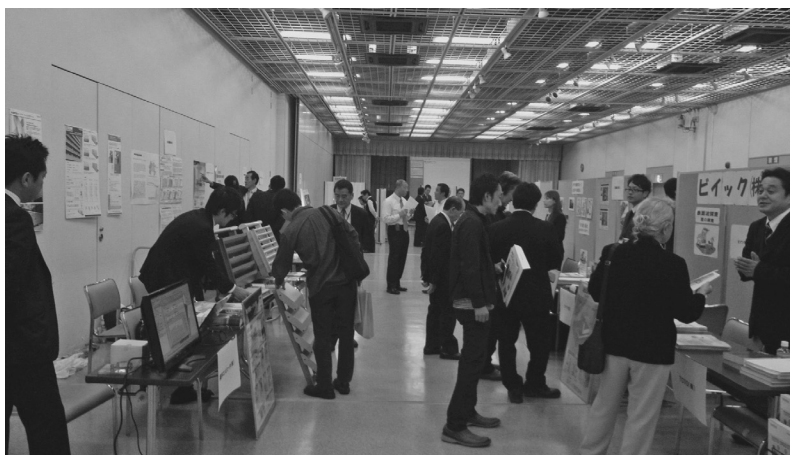
平成22年10月21日（木）AM11：00～横浜市技能文化会館にて、「神事協フェア」を開催しました。午前中から夕方までご来場頂き盛況でした。当日は小雨が降る中ご来場頂きました皆様、誠にありがとうございました。

冒頭に上原会長による挨拶よりスタートしました。5つの本会委員会の建築士による各種セミナーは盛況で、皆さん熱心に聞き取りされておりました。木造特別委員会：内田講師による「伝統工法に学ぶ自立循環型住宅」では国産の桧丸太など木材を使った大型仕口模型の説明では、感嘆の声と熱気があふれていました。模様は賛助会HPを御覧下さい。賛助会企業26社ブースでは各社の特徴や独自の技術のPRをさせて頂きました。今後とも、賛助会員のご活用をお願い申し上げます。

さて、神事協本会と賛助会の初の共催で、「～いい家つくろう～**エコについて**」をテーマに、神奈川県建築士事務所協会および賛助会の活動を内外へPRする事を目的に開催しました。今回が初開催という産まれたばかりのフェアです。これから開催回数を重ねるとともに進歩させ、地域に浸透し、関わる皆さんの晴れ舞台であるように、楽しみにして頂けるように、皆様で会を成長させていく事が重要だと思う今日この頃です。

開催にあたりまして、多大なるご指導ご協力頂きました賛助会顧問：小幡ブロック支部副委員長、企画業務委員会：椋委員長、セミナー講師・出展PRを頂きました「住・緑・家」運営特別委員

会、企画業務委員会、設計監理指導委員会、技術調査委員会、木造特別委員会の皆様、出展された賛助会員の皆様、誠にありがとうございました。



第6回支部長合同ブロック支部委員会 開催報告

湘南三浦支部 支部長 加藤 清

第6回支部長合同ブロック支部委員会(11月17日開催)は横須賀ブロックが担当することとなり、会議とは別に地域の特色ある企画をと考えました。横須賀と言えば、旧海軍をはじめ軍港を思い浮かべる方が多いことを考えて、海上自衛隊の潜水艦と第2術科学学校の機関資料室の見学、在日米軍横須賀基地内のオフィシャルクラブ(将校クラブ)での懇親会を計画しました。

潜水艦は、日本のものにもかかわらず米軍基地内の岸壁に接岸されています。このことから基地内には入らなくてはならず、事前に名簿の提出が必要でした。まず、最初に会議室にて海上自衛隊の組織や潜水艦についての講義があり、その後艦内の見学に移りました。艦内にはハッチから垂直に約4メートルのはしご状の階段を降りて入り、指令室(潜望鏡のある場所)、魚雷、ミサイル、食堂、隊員の居住区、機関室等の見学を行い、その後に基地内や空母ジョー

ジ・ワシントン等の米国艦船の見学をし、午前の部は無事に終了しました。午後、ブロック長会議が行われている時間に、支部長や他の方は第2術科学学校(機関の学校)の資料室を見学し、旧海軍からのノート、教科書など手に触れて見学することができました。合同会議終了後は楽しみにしている懇親会で再び基地内に入りました。将校クラブでの懇親会は各々の方が昼間に見学したことなどを話題にして楽しいひと時を過ごしていたようです。また、米軍基地内ということで、少しは異国の雰囲気味わえたのではないかと思います。参加された方には、大変お疲れ様でした。



委員長会議・まちあるき開催報告

技術調査委員会 委員長 西倉 哲夫



平成22年11月19日(金)に14:00から正副会長会議、15:00から委員長会議が移動委員会と言う事で上野池之端にある「水月ホテル鷗外荘」で行われました。その会議に先立ち、有志が11:45に日暮里駅で待ち合わせをして、谷中銀座入り口にある皆さん良くご存知の夕焼けだんだんの階段下にある鮨「魚て津」にて食事をとりました。ランチのちらし寿司が絶品で、久しぶりに美味しいちらし寿司をいただきました。その後、佐藤広報情報委員長の案内で谷中の町を散策し、歴史的建造物等を堪能させていただきました。正副会長と専務理事は先にホテルに戻り、われわれはカヤバ珈琲店で美味しい珈琲と共に至福の時を過ごしホテルへ向かいました。

15:00からはいつもと同じように緊張に満ちた委員長会議が行われ無事終了し、同ホテルで懇親会が行われました。本部事務局職員の野口さんの計らいで大変楽しい懇親会でした。おまけに私の誕生ケーキまで用意していただき(この日は私の誕生日でした)感激の余り涙がこぼれそうになりました。今後も神事協のためにがんばろうと誓った一日になりました。谷中近辺には、古い東京の雰囲気が今でも残っています。是非、町歩きをしてみてください。



※委員会の詳細は当協会ホームページをご覧ください。

～支部だより～

横須賀産業祭り

横須賀市の産業を紹介する「よこすか産業祭り」が快晴のもと、11月6,7日の両日、戦艦三笠のある三笠公園で行われました。建築士事務所協会横須賀支部も毎年、建築士会横須賀支部、ミーズ設計連合協同組合と合同でブースを借り、日頃の活動のPRの場としています。今年は「神奈川県産木材で住宅を!!」～森林環境を考える～をテーマに神事協「住・緑・家」からは伝統工法による継ぎ手模型や県産材の展示、ひのきチップの無料配布、そして横須賀支部会員の設計者選定コンペのパネル展示を行いました。

又建築相談や耐震相談、各団体のパンフレット

横須賀支部 小泉 厚

配布、毎年恒例の無料ポップコーンそして今年初の消しゴムくじ引きにより、子供たちを含めた一般の人達に地元での活動を紹介することの出来た2日間でした。7日は小川名誉会長、上原会長、川崎支部河本氏も参加してくださり、会員の交流に一層の盛り上がりを感じられました。

皆様お疲れ様でした。



「鎌倉の建築士・仕事展2010」

鎌倉支部 梅澤 典雄

11月11日(木)から14日(日)まで鎌倉市生涯学習センター地下ギャラリーで「鎌倉の建築士・仕事展2010」を鎌倉支部で開催しました。

私たちの仕事をより多くの市民に見てもらい、建築士事務所のことを知ってもらうのが目的で、平成20年に始めて以来今年で3回目になります。

鎌倉で設計事務所を開いている20名(内会員以外3名)が作品をパネルや模型にして展示しました。また、耐震診断の相談窓口や神奈川県建築士事務所協会と神奈川県木材業協同組合連合会が

共同で進める「住・緑・家(すみか)」プロジェクトのコーナーも設けました。

4日を通じて300人余りの市民が来場し、好評でした。会員以外の参加者とのつながりも生まれ会員拡大を期待しています。



11

新入会員の紹介

入会されました会員のかたがたのプロフィールを紹介致します。

設問の内容

- ①故郷又は出身地はどこですか?
- ②得意とする業務の分野は?
- ③神奈川県内か、あなたの支部の地域の印象的な建物は?
- ④神事協やあなたの支部に期待していることは?
- ⑤あなたにとって、21世紀はどんな時代ですか?
- ⑥「モッタイナイ!」と思ってしまうことは?
- ⑦あなたの血液型は?

相模原支部

ユリ建築設計事務所
佐藤 ユリ
(22年9月入会)



- ①福島県田村市
- ②リフォーム業務
- ③旧モーガン邸(火事で燃えてしまったけど)
- ④未来の建築士(建築士の卵)の育成
- ⑤新築の時代から古い建物を大事にする時代へ変わった事
- ⑥古くても価値ある建物が消えていくのがモッタイナイ
- ⑦A型

『森林循環フェア2010』開催報告

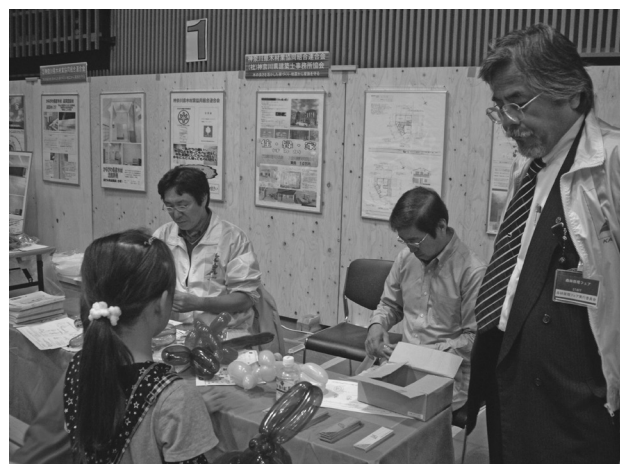
『住・緑・家』運営特別委員会 委員長 玉田 正人

去る、10月22日（金）～24日（日）5カ年継続事業の最終年は、小田原市内にある小田原アリーナで行なわれました。小田原・箱根木工品フェアに相乗りした形で行われ、3日間で3,000余人の来場者が有りました。恒例ですが、神奈川県木材業協同組合連合会と共に『住・緑・家』委員会のメンバー、登録事務所の方々とPR活動に努めてまいりました。我々のブースでは恒例のバルーンアートと、今回初めて県産の杉板にポスターカラーでお子さんの手形を押し、日付を入れ、記念に『住・緑・家』パンフレットと共に持ち帰っていただきました。結構人気があり、300枚用意した杉板はすべてなくなり、お手伝いいただいた方々もお疲れだった事と思います。意外に県産松のチップの香りが良く、お風呂に入れても下駄箱に入れても人気があり、これもすべて無くなりました。

楽しく3日間のPR活動をさせてもらいました。が、効果の出るのは難しいと理解はしているものの周知はできていると思います。一説によると

2,000人に周知して相談が5件、そのうち1件でも成約できれば・・・なんてことも聞きましたが！来る事を祈って！！

最後に、お手伝いいただいた方々皆さん、本当にお疲れ様でした。今後も、私ども委員会は受注活動に頑張りますので登録事務所の皆さんもご協力いただければ幸いです。



12

読者の広場

『三溪園菊展』

横浜支部 佐藤 八重子

今年の秋も恒例の三溪園菊展が開催されました。今年はAPECが横浜で開催され、外国の要人が見学に訪れるとのことで、主催者側は特別の気の入れ方だったようです。私は昨年から湯島天神の菊栽培の教室に通い始め、NHKで「菊の伝道師」と称された上村先生から直々に教わることで菊の栽培にはまってきました。習い始めなのに、物怖じもせず昨年湯島天神の菊祭りに出品したところ、初めての出品で銅賞を受賞することができました。それに触発され、今年は湯島の教室が無くなったため、先生が住まわれる茨城県の



牛久迄月1回通い始めて、65鉢も育てる事が出来ました。そのうち5鉢を先に紹介しました三溪園の菊展の一般の部に出席したところ「福助」が金賞を受賞する事が出来ました。福助とは写真の様に大輪の菊で鉢の底から菊の上端迄が40センチ乃至45センチまでの一輪の育て方です。グループホームのお年寄りや友人知人に育てた菊をお譲りして喜んで貰いましたが、来年はもっとレベルを上げチャレンジしていきたいと思っております。機会がありましたら来年は直にご覧になって下さい。

第12回 神事協 歌壇・俳壇

【俳句】

古寺や落葉踏しぬ奈良の秋
晩秋の二人歩いて伊勢路かな
秋づくし紅葉と菊芋煮鍋
遠く見や蔵王の木々はもう初冬
秋空に負けじと高く富士の山
秋惜しむ江戸外堀の舟遊び
下町の軒端に菊花ならべけり
まだら雲斜面に残り大みそか

(相模原文部 小林忠志)
(相模原文部 小林忠志)
(横浜支部 良光)
(横浜支部 良光)
(川崎支部 雲休)
(事務局 走友)
(事務局 走友)

【短歌】

故郷を思いおこして芋煮会友と囲むや菊見る宴

菊酒を宴で呑むや晩秋の芋煮の味に香り消し飛ぶ

「井泉」にとんかつ食す我見るは太った猫の静かな視線

稲荷町同潤会に生活す銀杏色づき人静か

天平の甕におわすみ仏は育てもなお慈眼たたえむ

【川柳】
蛇取りの姿が見えぬ日本丸
休肝日女房が鬼に見える夜

(横浜支部 良光)
(横浜支部 良光)
(川崎支部 雲休)
(川崎支部 雲休)
(事務局 走友)
(事務局 走友)
(横浜支部 良光)
(横浜支部 良光)
(川崎支部 雲休)
(川崎支部 雲休)
(事務局 走友)
(事務局 走友)

旅のクイズ 第5回

問題

都内を流れる川に架かる重要文化財の橋のディテール写真です。川の名前と橋の名前をお答え下さい。
ヒント：河口を出て少し進むとお台場があります。

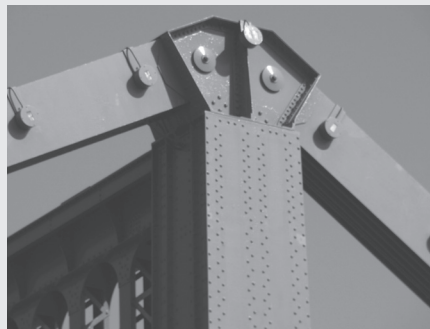
答えはメールまたはFAXにて神事協事務局までお寄せ下さい。正解者の中から抽選で御一人に3000円の図書券を差し上げます。(応募書式は問いません。)

(FAX: 045-212-3807 E-mail: noguchi@j-kana.or.jp)

※締め切り: 1月20日(木) 当選者は2月号にて発表予定です。

※広報情報委員と事務局員及び家族の方のご応募はご遠慮ください。

尚、前回(11月号)の正解は立山トンネルトロリーバス室堂駅(標高2,450m)でした。応募総数6名の内2名が正解され、厳正なる抽選の結果、川崎支部(有)金子建設一級建築士事務所 金子成司様が当選されました。



前号の正解 立山トンネルトロリーバス室堂駅

会員異動報告

入会

横浜支部

(株)ソトヤマ設計 外山 正人
〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉1-11-15
TEL.045-575-5860 FAX.045-574-2573

(株)キクシマ 菊嶋 秀生
〒234-0054 横浜市港南区港南台4-39-7
TEL.045-833-3663 FAX.045-831-6293

梅原建築設計事務所 梅原 義信
〒236-0023 横浜市金沢区平潟町7-6
TEL.045-785-4729 FAX.045-785-4729

川崎支部

一級建築士事務所Atelier KYU 小坪 泰史
〒213-0011 川崎市高津区久本3-2-1 ウェルタワー508
TEL.044-400-5047 FAX.なし

秦野支部

澤田一級建築士事務所 澤田 晃一
〒259-1322 秦野市渋沢2-43-8
TEL.0463-88-7405 FAX.0463-88-4324

座間支部

花田茂建築設計事務所一級建築士事務所 花田 茂
〒252-0001 座間市相模が丘1-25-4
TEL.046-701-7030 FAX.046-701-7031

相模原支部

TERRA建築デザイン工房一級建築士事務所 寺本 勉
〒242-0001 大和市下鶴間2076-1-303
TEL.046-206-7062 FAX.046-273-1925

県西支部

高橋吉春一級建築士事務所 高橋 吉春
〒250-0852 小田原市栢山1979-8 エスト303
TEL.0465-43-8165 FAX.0465-43-8165

退会

大和綾瀬支部

(有)水出工務店 水出 正志
(有)紅林工務店建築設計事務所 紅林 斉

変更

横浜支部

デックス(株)
(所在地変更) 〒224-0001 横浜市中区中川1-21-20
マイキャッスル港北中川II 1F
(TEL・FAX変更) TEL.045-910-5055 FAX.045-910-5662

山田博英建築設計事務所
(所在地変更) 〒221-0862 横浜市神奈川区三枚町154-30
スリーハイツ1号棟203
(TEL・FAX変更) TEL.045-548-8666 FAX.045-548-8667

川崎支部

清水直弥建築設計事務所
(所在地変更) 〒222-0037 横浜市港北区大倉山6-3-9
(TEL・FAX変更) TEL.045-547-4355 FAX.045-547-4355

賛助会会員異動報告

入会

YKK AP(株)東京住宅建材統括支店 横浜支店
〒220-0022 横浜市西区花咲町7-150 ウェインズ&イッセイ横浜ビル8F
TEL.045-411-5155 FAX.045-411-5156

【代表者】 亀井 常宏 【担当】 喜勢 昌也

【業種】 窓、サッシ、室内建材、エクステリア建材、
外装建材等の設計、製造、施工、および販売

会 勢

平成22年11月18日現在

支部名	平成22年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	270	274	11	7	4
川 崎	94	92	3	5	-2
横 須 賀	57	55	0	2	-2
湘 南 三 浦	22	21	0	1	-1
藤 沢	21	21	1	1	0
鎌 倉	31	32	1	0	1
茅ヶ崎葉川	16	16	0	0	0
平 塚	21	20	0	1	-1
伊 勢 原	8	8	0	0	0
秦 野	17	18	1	0	1
大 和 綾 瀬	22	21	1	2	-1
厚 木	36	37	2	1	1
座 間	11	13	2	0	2
海 老 名	14	13	0	1	-1
愛 川	8	8	0	0	0
相 模 原	87	90	4	1	3
県 西	51	50	2	3	-1
合 計	786	789	28	25	3
賛助会員	65	71	7	1	6

12月の行事予定

12月1日	広報情報委員会
2日	総財務委員会 企画業務委員会
3日	「住・緑・家」運営特別委員会
7日	建築物耐震改修評価特別委員会 JW-CAD(中級編)研修会(会場:県立東部総合職業技術校)
9日	委員長会・正副会長会・理事会・年末合同役員会(会場:日本丸訓練センター) 賛助会事業計画検討会
10日	木造特別委員会
14日	建築物耐震改修評価特別委員会
15日	ブロック支部委員会
16日	技術調査委員会
22日	設計監理指導委員会
27日	広報情報委員会

編集後記

隣国への突然の攻撃、何を意図しているのか？尊い人命を奪う行為は許されるものではありません。目指せ！World Peace！広報情報委員会は平和に行われています。(藤沢支部 遠藤 世一)

かながわ 平成22年12月号(通号350号)

定価420円(消費税込)

発行 平成22年12月1日(毎月1日発行)
 発行人 上原 伸一
 発行所 社団法人 神奈川県建築士事務所協会
 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12
 第3不二ビル2F
 TEL. 045-228-0755
 FAX. 045-212-3807
 印刷所 株式会社 柏苑社

担 当 副 会 長 小林 忠志
 広報情報委員長 佐藤 光良
 広報情報副委員長 吉田 宣郎
 広報情報委員 稲葉 勉
 恩田 耕爾
 後藤かをり
 竹尾 秀一
 野口 友弘
 川島 良夫
 遠藤 世一
 小泉 厚
 杉崎 雅治
 新倉 良一

横さん手すり

ティアライン
TierLine

三協立山アルミ

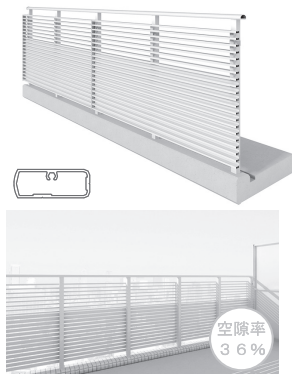
外部から光と風を取り込み、
建物の表情に変化をあたえるデザイン手すりです。



3タイプのバリエーションで、空間をデザインします。

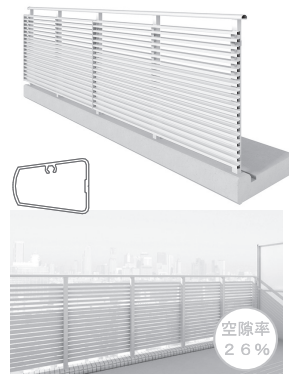
■ ライトタイプ

ベランダ内に光を取り込み、室内を明るく演出し、眺望も期待できます。
外観はスリムでシンプルなデザイン。



■ バランスタイプ

外部からの視線をさえぎりながらベランダ内に光を取り込む、ライトタイプとブラインドタイプのよいところを取り入れたタイプ。



■ ブラインドタイプ

外部からの視線をさえぎり、内部に風を取り込みます。
外観は光と影によって重厚感を演出します。



※ 空隙率(くうげきりつ)：形材面積とすき間面積の割合。正面から見た場合の空隙率を算出。[空隙率≒光の透過率]

三協立山アルミ株式会社

横浜支店 ビル建材部 手摺建築課
〒220-6220 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5
クイーンズタワーC 20階
TEL : 045-682-0303 FAX : 045-682-0322

横浜三協株式会社

〒252-1104 神奈川県綾瀬市大上1-12-25
TEL : 0467-76-1883 FAX : 0467-76-8867

賛助会会員の皆様へ 以下大募集中です!!

◆賛助会ホームページ <http://navi.nikkori-house.jp/kanagawa-sanjokai/Default.aspx>
(「神奈川県建築士事務所協会HP」のトップページ→「神奈川賛助会」から入れます)
本会の先生方限定のお得な情報(会員様限定の割引価格などなど)をHPに掲載(掲載費無料)

◆会報『KANAGAWA』原稿

こちらのページを新商品、新工法、また企業のPRにご活用ください!!(掲載費無料)

お問い合わせは…担当：広報委員 西村真一 (三洋工業株式会社)

TEL : 03-3685-3452 Mail : shi-nishimura@sanyo-industries.co.jp